



発信元:友鉄工業株式会社 2020/11/19

〒731-1142

広島県広島市安佐北区安佐町飯室 6151-1

TEL 082-837-0490

FAX 082-837-0481

URL <http://www.tomotetu.co.jp/>

全国初となる足型を模ったデザインマンホールは、元サンフレッチェ広島プロサッカー選手の森崎ツイズ！二人が育ったサンフレッチェ広島ユースゆかりの地である安芸高田市に二人の足跡を残す。11/26(木)9:40~10:10 道の駅「三矢の里あきたかた」にて本人参加のもと、お披露目です！

現在は、サンフレッチェ広島のCRM(クラブ・リレーションズ・マネージャー)である森崎和幸氏と同アンバサダーの森崎浩司の足型を採ったのが今年3月、当初は6月の道の駅「三矢の里あきたかた」の開業に合わせてのお披露目を予定していましたが、新型コロナウイルスの感染拡大の影響により延期となっていました。

事の始まりは、森崎和幸氏が足型のマンホールを作りたいとの思いを持たれたことを安芸高田市様に相談したところ、タカタンとサンチェ君のコラボデザインマンホールに続いて、是非とも進めたいとのことでした。

スポーツ選手の手型や足型のプレートは各地で多く見られますが、マンホールの蓋の上に模ったものは全国でも初となります。二人の利き足は、和幸氏は右足、浩司氏は左足なので、その違いも分かるかも！？

友鉄工業株式会社(代表取締役社長友廣和照)は広島市可部の地に鋳物工場を創業して60余年。鍋・釜・風呂釜などの生活用品から始まり、マンホールの蓋、機械鋳物、自動車用プレス金型など幅広く手掛けてきました。中国山地のたたら製鉄の流れをくむ広島可部の伝統産業を守るべく、鋳物づくりで社会に貢献しています。

当社は地場産業としての役割の中で、特にデザインマンホール鉄蓋の製造に力を入れており、カープ坊やマンホールの他にもサンチェ君、広島市の折り鶴、鯉、西国街道、呉市の戦艦大和、安芸高田市タカタンなど、広島県内を中心に多くの実績を持ち、話題作り、観光誘致に役立っています。全国的なマンホール人気の中、広島発のデザインマンホールが全国だけでなく海外にも及んでいます。

代表取締役社長の友廣和照は、「街を彩るカラーマンホールで市民の皆さんに楽しみや喜びを与え、地域を盛り上げたい」との思いを持っています。特に地元のスポーツチームを足元から応援したいとの思いが今回の足型マンホールにつながりましたので、是非多くの人に見てもらいたいと思います。

◆友鉄工業株式会社(代表取締役:友廣和照 広島県広島市安佐北区安佐町飯室 6151-1 TEL082-837-0490)

1959年創業。鋳物の産地可部で鍋・釜・風呂釜の生活用品の鋳造から始め、経済成長を背景にマンホール鉄蓋、機械鋳物、自動車用プレス金型の鋳造に発展してきた。マンホール鉄蓋では広島県内を中心として、上下水道、電力、ガス、通信などのインフラ整備に納入し、金型用鋳物では国内の自動車メーカーと直取引している。

この件に関するお問い合わせは友鉄工業株式会社の山下俊哉(やました・としや)までお願いします。

TEL 082-562-2205 (鉄蓋事業部) 080-4267-3277 (山下) E-mail:yamashita@tomotetsu.jp



足型採り風景 (3月)



森崎兄弟足型マンホール